

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2008年2月25日～)

発表日: 2008年2月25日 (月)

～モノライン救済の効果は一時的。趨勢は指標で判断～

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
2月25日(月)	日本	—					
	欧州	—					
	米国	中古住宅販売(1月)	★★★	480	465~500	489	万戸
2月26日(火)	米国	ミシュキンFRB理事講演	★				
	米国	クロズナーFRB理事講演	★				
	日本	企業向けサービス価格指数(1月)		+1.4%	+1.2~+1.5%	+1.4%	前年比
	日本	20年債入札	★				
	欧州	独ifio景況感指数(2月)	★★	102.9	100.7~103.7	103.4	
	米国	生産者物価(1月)・最終財 同コア(1月)	★★	+0.4%	▲0.3~+1.1%	▲0.3%	前月比
2月27日(水)	米国	消費者信頼感(2月)	★★★	82.0	76.3~87.0	87.9	
	米国	コーンFRB副議長講演	★★				
	日本	—					
	欧州	欧マネーサプライ:M3(1月)		+11.3%	+11.0~+12.3%	+11.5%	前年比
	米国	耐久財受注(1月)・除輸送機器	★★★	▲1.4%	▲2.5~▲0.5%	+2.3%	前月比
2月28日(木)	米国	新築住宅販売(1月)	★★★	60.0	56.0~62.0	60.4	万戸
	米国	バーナンキFRB議長議会証言	★★★				
	米国	ミシュキンFRB理事講演	★				
	米国	2年債入札	★				
	日本	鉱工業生産(1月)	★★★	▲0.7%	▲2.2~+0.1%	+1.4%	前月比
	日本	商業販売統計:小売業販売額(1月)		▲0.2%	▲1.6~+1.0%	+0.2%	前年比
2月29日(金)	日本	2年債入札	★				
	日本	水野日銀審議委員挨拶					
	欧州	独失業率(2月)		8.0%	7.9~8.1%	8.1%	季調値
	米国	実質GDP(10~12月期):改訂値	★★★	+0.7%	+0.5~+1.3%	+0.6%	前期比年率
	米国	5年債入札	★				
	米国	バーナンキFRB議長議会証言	★★				
2月29日(金)	日本	消費者物価・東京・総合(2月)	★	+0.5%	+0.2~+0.8%	+0.2%	前年比
	日本	・東京・コア(2月)	★★	+0.5%	+0.4~+0.6%	+0.4%	前年比
	日本	・全国・コア(1月)	★	+0.6%	+0.5~+0.9%	+0.7%	前年比
	日本	・全国・総合(1月)	★★	+0.9%	+0.7~+1.0%	+0.8%	前年比
	日本	・全国・コア(1月)	★★	+0.9%	+0.7~+1.0%	+0.8%	前年比
	日本	完全失業率(1月)	★	3.9%	3.8~3.9%	3.8%	
	日本	有効求人倍率(1月)	★	0.97倍	0.96~0.98倍	0.98倍	
	日本	家計調査(1月):全世帯	★	+0.3%	▲1.1~+1.7%	+2.2%	前年比
	日本	住宅着工(1月)	★★	112.0	100.8~115.0	105.0	万戸
	欧州	独消費者物価(2月)	★★★	+2.7%	+2.5~+2.9%	+2.7%	前年比
	欧州	欧失業率(1月)		7.2%	7.1~7.2%	7.2%	
	米国	個人支出(1月)	★	+0.2%	▲0.1~+0.4%	+0.2%	前月比
米国	PCEデフレーター(1月)・コア	★★★	+2.2%	+2.1~+2.3%	+2.2%	前年比	
米国	シカゴ地区PMI(2月)	★	49.6	46.0~53.0	51.5		
米国	ポールソン財務長官講演	★					
米国	ミシュキンFRB理事などパネル討論会	★					
3月1日(土)		—					
3月2日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく

注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、前週に続き金利は上昇。原油価格(WTI)が1バレル=100ドル台に乗せたことなどから、ECBなどでは利下げ期待が後退、インフレ懸念と相俟って金利の上昇に繋がった。

今週は、内外ともに材料が多い。米国では、消費者信頼感や耐久財受注の他、GDPの改定値も注目され

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

ている。速報段階では僅かなプラスにとどまったため、下方修正されるとマイナス成長になる恐れもある。折から、米国経済は実質的にリセッション状態にあるとの見方もあり、景気判断の点から注目される。このほか、原油をはじめとした資源価格が一段高となっている中で、FRB議長の議会証言は際どいバランス感覚が求められるなど注目度が高い。あまりにハト派に過ぎれば、却ってインフレ期待を煽るリスクもある。逆に、先週発表されたCPIを含め、再びインフレに対する警戒心を覗かせれば、積極的な緩和による景気失速回避シナリオが崩れるとして、景気悲観論が高まる可能性がある。日本では、恒例の月次指標が注目されるが、特に鉱工業生産については1月分の結果だけでなく、2月、3月の予測指数の減速度合いが注目点。先週末の米市場で話題となった一部モノラインへの救済策が効果を持つ形でまとまるようだと、一時的に室への逃避資金の逆流から金利は上昇する可能性もあるが、資産担保証券市場などの機能不全状態が改善されない限りは、こうした話題が楽観論に結びついて金利を押し上げる余地は限定的。

#### 【株式市場】：図表は5ページ

先週は、まちまち。引き続きボラティリティの高い状況が続く中、明確な方向感も見えず、材料に振り回される格好となった。一部ファンドの資金繰り悪化や、原油価格の高騰に伴うインフレ加速懸念などが重石となったものの、週末には米国でモノライン救済期待が急速に高まるなど、材料面でも落ち着いた展開が続いた。

今週は、内外で多く発表される経済指標や、FRB議長の議会証言など、注目材料が目白押し。一部モノラインの救済がまとまるようであれば、市場では一時的にこれを好感すると考えられるものの、サブプライムローンなど一連の問題解決に直接効果を持つ話ではない。したがって、一時的に株価が押し上げられるとしても、それをもって“底入れ”と判断するのは早計だろう。むしろ、ファンダメンタルズの悪化度合いと商品市況などインフレ圧力の動向、中央銀行の認識などを量る材料が目白押しで、これらが今後の株価の趨勢を決める要因になるとみて注意深く観察した方が良さそうだ。

#### 【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが弱含み。米CPIが予想レンジ内とはいえ高めだったことや、原油をはじめとした商品市況が一段高となったことで、米実質金利が低下する形でドル軟調要因となった。

今週は、米実質GDP改定値やFRB議長議会証言など、米景気に対する評価と米利下げ余地に対する見方が重要。もっとも、モノライン救済関連で株価が大きく押し上げられるようなことになれば、ドル高&円安というのが流れ。ただし、上述したように、こうした動きはそれほど持続しないとみる。

#### 【商品市場】：図表は7ページ

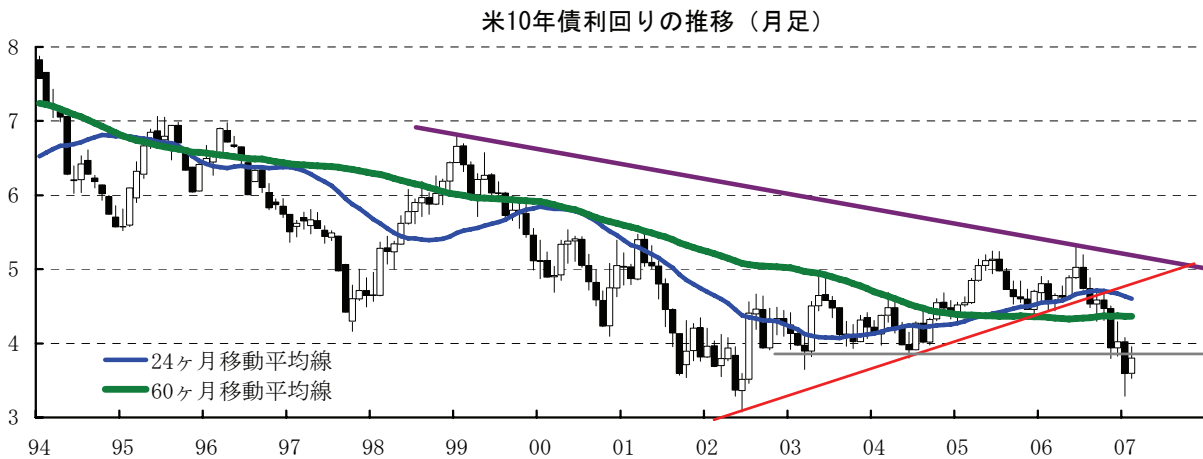
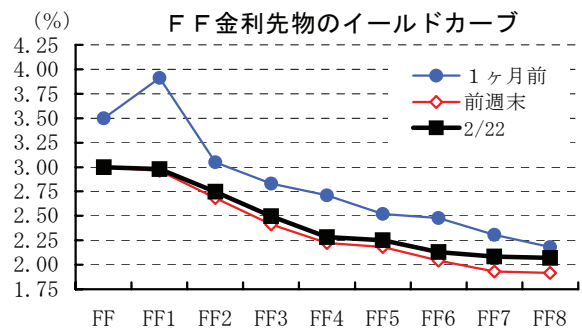
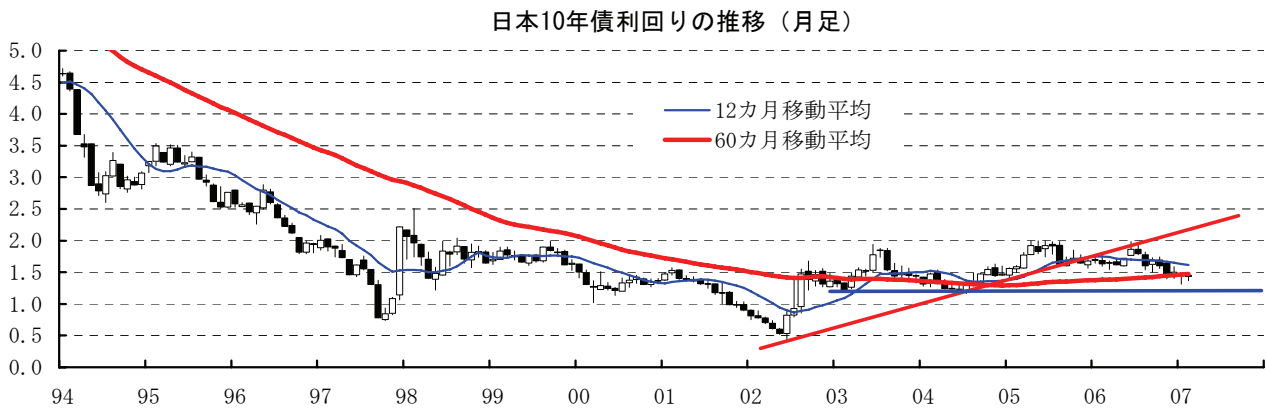
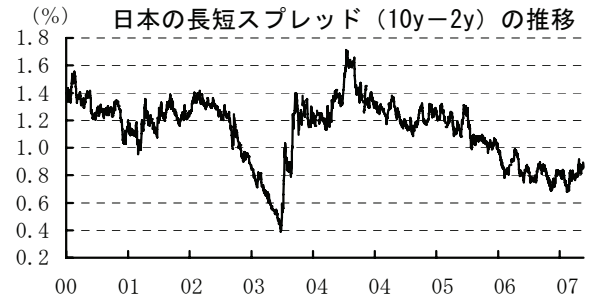
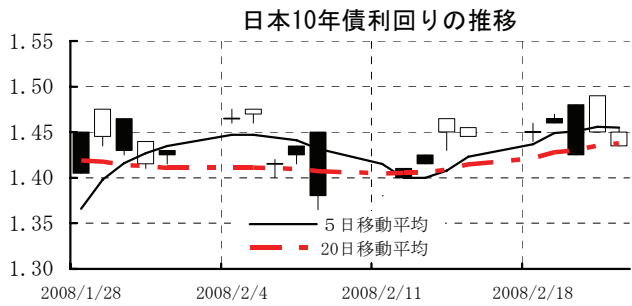
先週は、商品市況は全般的に大幅に上昇。米CPIなどインフレ加速懸念が高まる中、原油をはじめとした商品市況全般への資金流入が各価格を押し上げた。WTIは、一時再び1バレル=100ドル台に突入し、史上最高値を更新した。

今週は、全般的に引き続き堅調な展開が続くものと予想される。米経済指標が弱含んだ場合でも、FRB議長の議会証言ではハト派的な印象になるものと見込まれ、一段の緩和に伴う過剰流動性期待などが、商品市場への資金流入期待を高めよう。一方、指標が強含んだ場合や、モノライン救済などが予想以上に市場で好感されるような場合には、素直にインフレ期待などから商品市場への資金流入は持続しよう。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.590	▲23	+9	+0	▲11	▲1	▲8	▲2	▲6	▲16	+1	+2
	米国	2.017	▲284	+2	+11	▲39	▲15	▲4	+6	+5	▲96	▲15	▲1
	イギリス	4.297	▲110	+3	+0	▲20	▲29	+3	▲58	▲16	▲7	▲20	+12
	ドイツ	3.336	▲65	▲5	+22	▲29	+1	+3	▲23	+13	▲59	▲29	+3
	スイス	1.998	▲47	+30	+1	▲21	▲11	▲1	▲41	+13	▲32	+1	+6
	スウェーデン	3.826	+14	+25	+4	▲19	▲4	+11	▲22	+14	▲57	▲15	+35
	ポーランド	6.184	+160	+29	+24	+15	▲0	+15	+58	+17	▲44	+10	+10
	カナダ	3.145	▲98	+4	+15	▲27	▲27	+8	▲49	+8	▲57	▲7	▲8
	メキシコ	7.445	+3	▲19	+21	▲1	+9	+3	+10	+8	▲45	▲16	+4
	ニュージーランド*	7.284	+40	+0	+0	▲70	▲19	+23	+26	▲6	▲8	+0	+0
	オーストラリア	6.894	+76	+50	▲0	▲18	+18	+37	▲22	+27	▲21	+5	+21
	韓国	5.025	+9	▲43	+2	+17	+4	▲2	+43	+7	▲91	+7	▲13
	シンガポール	1.260	▲165	▲17	+10	▲21	▲23	+3	▲2	▲19	▲44	▲7	▲15
	タイ	3.005	▲149	▲37	+0	+3	+6	+18	+48	▲19	▲83	▲1	▲7
インド	7.556	▲23	+13	+9	+30	+3	+2	+10	▲16	▲20	▲6	+7	
10年	日本	1.450	▲22	+14	▲1	▲19	+8	▲8	▲14	+4	▲6	▲5	+8
	米国	3.802	▲93	+37	+3	▲21	+6	▲12	▲53	+8	▲43	+5	+13
	イギリス	4.687	▲25	+19	+8	▲17	▲2	▲8	▲29	▲13	▲3	▲4	+17
	ドイツ	4.003	▲8	+1	+5	▲11	+9	▲9	▲11	+18	▲38	▲6	+9
	スイス	2.901	+21	+11	+5	▲10	▲2	▲3	▲10	+17	▲24	▲6	+9
	スウェーデン	4.062	+14	+7	+2	▲9	+10	▲5	▲7	+15	▲40	▲6	+15
	ポーランド	5.944	+70	+15	+6	+19	▲9	▲19	+26	+14	▲23	+15	+10
	カナダ	3.885	▲25	+9	+6	▲11	▲8	▲4	▲32	+1	▲11	▲0	▲0
	メキシコ	7.639	▲10	▲20	+11	+10	+8	▲6	+14	+20	▲52	▲17	+7
	ニュージーランド*	6.407	+48	+20	+1	▲48	+9	+20	▲15	+9	▲15	+13	+3
	オーストラリア	6.373	+58	+42	+4	▲11	+23	+7	▲22	+33	▲24	+6	+14
	韓国	5.295	+34	▲11	+7	+20	+3	▲4	+12	+1	▲46	+8	▲10
	シンガポール	2.350	▲85	+9	+3	▲6	▲22	+11	+0	▲13	▲47	+1	+10
	タイ	4.315	▲26	▲24	+16	+15	▲2	+9	+39	▲24	▲84	▲2	+7
インド	7.647	▲29	▲10	+8	+9	▲2	▲6	+5	▲12	▲21	▲3	+9	
長短スプレッド	日本	+86.0	+2	+5	▲1	▲8	+9	+1	▲12	+10	+10	▲6	+5
	米国	+178.5	+192	+35	▲7	+18	+21	▲8	▲60	+3	+53	+20	+14
	イギリス	+39.0	+86	+16	+8	+2	+27	▲12	+29	+3	+4	+16	+5
	ドイツ	+66.7	+57	+6	▲17	+18	+7	▲12	+11	+5	+21	+23	+6
	スイス	+90.3	+68	▲19	+3	+11	+8	▲2	+31	+4	+9	▲7	+3
	スウェーデン	+23.6	+0	▲18	▲2	+10	+14	▲15	+15	+0	+17	+10	▲21
	ポーランド	▲24.0	▲90	▲14	▲18	+4	▲8	▲33	▲31	▲3	+21	+5	▲0
	カナダ	+74.0	+72	+5	▲9	+16	+19	▲11	+16	▲7	+46	+7	+8
	メキシコ	+19.4	▲14	▲1	▲11	+12	▲1	▲9	+5	+12	▲7	▲1	+3
	ニュージーランド*	▲87.7	+8	+20	+1	+22	+28	▲2	▲41	+14	▲7	+13	+3
	オーストラリア	▲52.1	▲18	▲8	+5	+6	+4	▲30	+0	+6	▲3	+2	▲8
	韓国	+27.0	+25	+31	+5	+3	▲1	▲1	▲30	▲6	+45	+1	+2
	シンガポール	+109.0	+80	+26	▲7	+15	+1	+8	+2	+6	▲3	+8	+25
	タイ	+131.0	+123	+13	+16	+12	▲8	▲9	▲9	▲5	▲1	▲1	+13
インド	+9.1	▲6	▲23	▲1	▲21	▲5	▲8	▲5	+4	▲2	+3	+2	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

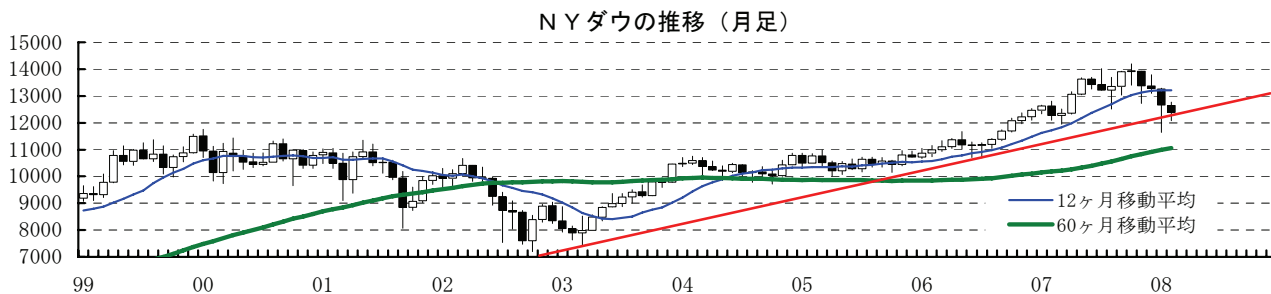
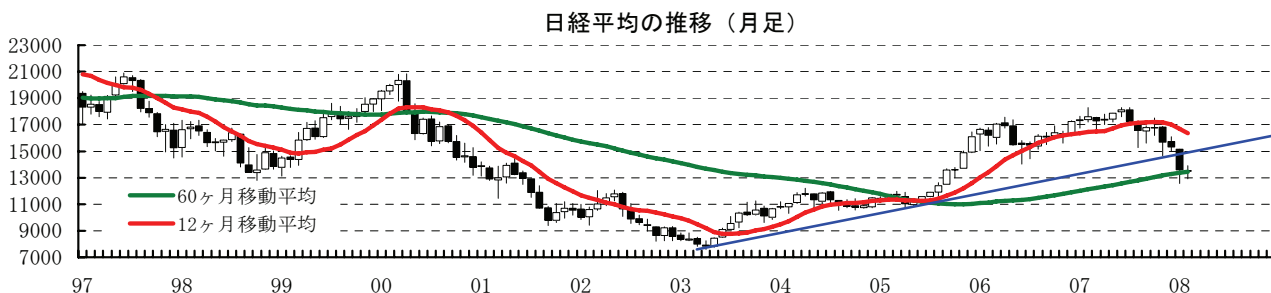
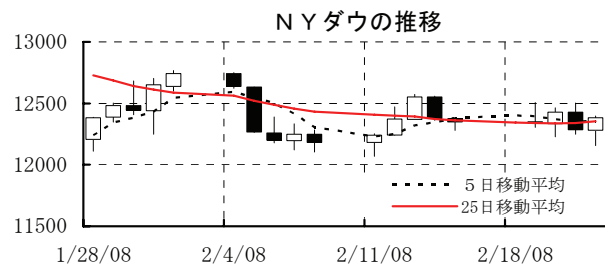
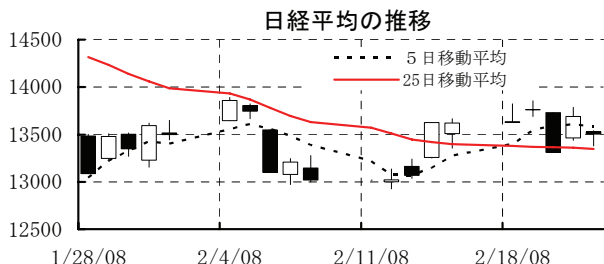
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
日本	日経平均	13500.46	▲25.4	+7.4	▲0.9	▲3.9	+1.3	▲0.3	▲6.3	▲2.4	▲11.2	▲3.6	+4.7
	TOPIX	1321.37	▲26.7	+8.3	▲1.0	▲5.7	+0.5	+0.2	▲5.4	▲3.7	▲8.8	▲3.7	+3.7
	日経店頭	1538.78	▲30.3	+1.6	+1.1	▲7.2	▲2.4	+0.2	▲5.9	▲1.4	▲10.1	▲1.5	▲0.3
米国	NYダウ	12381.02	▲2.4	+3.4	+0.3	+1.1	+4.0	+0.2	▲4.0	▲0.8	▲4.6	▲4.4	+1.4
	S P 500	1353.11	▲7.1	+3.3	+0.2	+1.3	+3.6	+1.5	▲4.4	▲0.9	▲6.1	▲4.6	+1.4
	ナスダック	2303.35	▲8.8	+0.5	▲0.8	+2.0	+4.0	+5.8	▲6.9	▲0.3	▲9.9	▲4.5	+0.7
	フィラデルフィア半導体	351.88	▲27.6	+1.1	+1.2	▲0.3	+0.5	▲7.3	▲10.5	▲1.6	▲12.0	▲7.9	▲0.6
イギリス	F T 100	5888.50	▲7.7	+2.6	+1.7	▲0.9	+2.6	+3.9	▲4.3	+0.4	▲8.9	▲4.1	+0.1
ドイツ	D A X	6806.29	▲2.4	+0.5	▲0.4	+0.7	+2.9	+2.0	▲1.9	+2.5	▲15.1	▲2.9	+1.0
欧州	ダウ欧州50	3199.61	▲15.9	▲0.0	+1.0	▲0.8	+1.5	+1.7	▲3.4	▲1.8	▲12.0	▲4.0	▲0.0
スウェーデン	ストックホルムOMX	944.13	▲21.8	▲1.2	+0.6	▲2.5	+0.7	▲3.1	▲6.5	▲2.3	▲12.2	▲5.7	+2.0
ポーランド	ワルシャワWIG	49320.22	▲11.4	+9.3	+0.0	▲4.7	▲0.5	+4.6	▲10.2	▲1.8	▲14.2	▲3.1	+3.6
ロシア	R T	2079.72	+7.5	+5.7	+4.5	▲3.7	+7.9	+7.3	▲0.1	+3.2	▲16.7	▲5.0	+6.3
メキシコ	ボルサ	29528.79	+3.0	+9.8	+2.7	▲1.0	▲0.2	+3.8	▲5.4	▲0.8	▲2.5	▲4.2	+2.0
ブラジル	ボベスパ	64608.78	+39.1	+15.2	+5.4	+0.8	+10.7	+8.0	▲3.5	+1.4	▲6.9	▲3.3	+3.7
アルゼンチン	メルバル	2088.36	▲5.3	+7.5	+2.4	▲5.4	+6.1	+7.5	▲6.1	▲2.5	▲6.7	▲2.6	+2.3
N Z	ニュージーランドSX50	3569.62	▲12.7	▲1.0	+1.7	▲2.2	+3.6	▲1.4	▲3.5	▲0.5	▲9.2	▲2.6	▲2.8
オーストラリア	A S 200	5559.90	▲7.6	+7.2	▲0.8	+1.7	+5.1	+2.8	▲3.3	▲3.0	▲10.9	▲3.2	▲0.9
香港	ハンセン	23305.04	+12.0	+7.1	▲3.5	+3.4	+13.2	+15.5	▲8.6	▲2.9	▲15.7	▲2.7	+2.9
韓国	総合	1686.45	+15.1	+4.8	▲0.5	▲3.1	+3.9	+6.1	▲7.7	▲0.5	▲14.4	+3.8	▲0.1
台湾	加権	8108.71	+3.8	+6.9	+2.9	▲3.3	+5.5	+2.5	▲11.6	▲0.9	▲11.6	+0.0	+4.4
シンガポール	S T	3048.64	▲7.3	+6.4	▲1.3	▲4.4	+9.2	+2.7	▲7.5	▲1.1	▲14.4	▲2.5	+5.3
タイ	S E T	826.86	+19.2	+11.5	+0.0	▲5.4	+4.0	+7.3	▲6.7	+1.4	▲8.6	▲0.5	+2.5
インド	ムンバイSENSEX30	17349.07	+23.7	+3.7	▲4.2	▲1.5	+12.9	+14.7	▲2.4	+4.8	▲13.0	▲4.3	+3.7
中国	上海A	4585.49	+45.6	▲4.2	▲2.8	+16.9	+6.3	+7.3	▲18.2	+8.0	▲16.7	+6.5	▲2.2
サウジアラビア	サウジ証券株価	10127.10	+22.8	+8.4	+10.3	+9.2	▲4.4	+9.6	+10.0	+17.8	▲13.4	▲7.8	+3.0
クウェート	クウェート総合	13915.0	+43.1	+6.1	+1.5	+1.1	+1.5	▲0.9	▲5.6	+4.2	+7.5	+1.5	+0.1
U A E	ドバイ金融市場	5893.90	+39.5	+13.1	+2.8	▲0.4	▲0.6	+24.8	+1.4	+10.8	▲5.3	▲0.3	+2.4

(注)「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週前週の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。



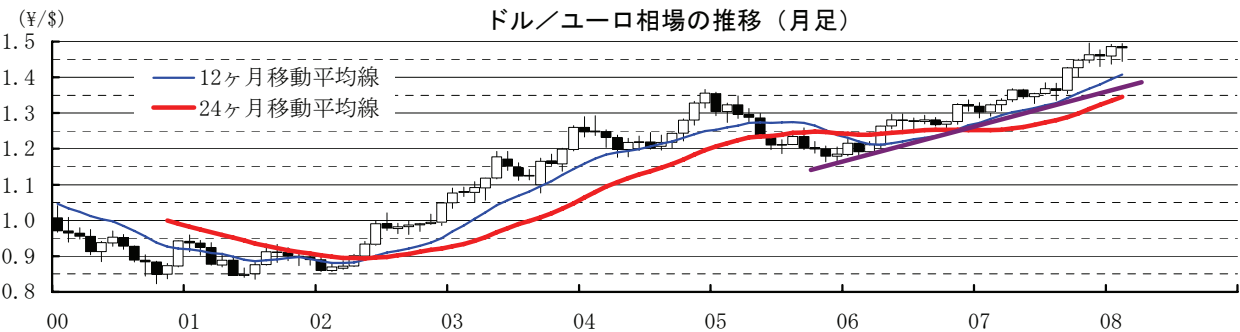
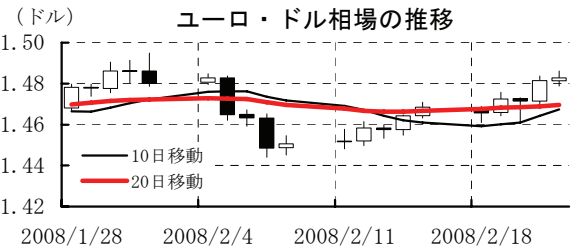
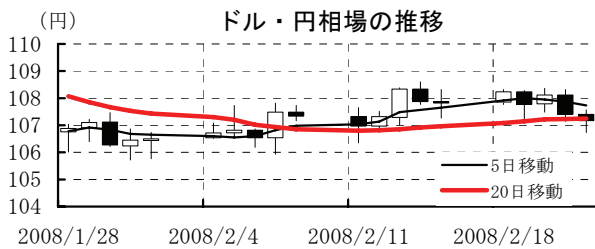
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本円	107.17	+11.9	▲0.7	+0.6	+2.4	<b>+0.8</b>	▲0.5	<b>+3.6</b>	<b>▲0.4</b>	+4.7	▲0.8	▲0.4
ユーロ	1.4828	+13.0	+1.4	+1.0	▲0.4	+4.7	+1.5	+1.0	▲0.3	+1.9	▲2.0	+1.2
イギリスポンド	1.9669	+0.5	+0.3	+0.3	▲0.7	+1.5	+1.6	▲1.1	▲3.5	<b>+0.1</b>	▲1.0	+0.8
スイスフラン	1.0853	+12.3	+0.9	+0.7	▲0.6	+3.7	+0.5	+2.3	▲0.2	+4.6	▲1.2	+0.9
スウェーデンクローナ	6.2738	+11.4	+3.2	+0.9	▲2.4	+6.6	+1.4	▲0.7	▲1.1	+1.5	▲2.0	<b>+2.5</b>
ポーランドズロチ	2.4082	<b>+18.6</b>	+2.8	+1.1	▲1.1	+5.7	+5.4	<b>+1.4</b>	▲0.2	+2.0	<b>▲3.0</b>	+2.5
ロシアルーブル	24.436	+6.8	+0.9	+0.6	▲0.4	+3.1	+0.8	+0.6	▲0.5	+0.8	▲1.0	+0.6
カナダドル	1.0129	+12.8	+1.6	▲0.6	+1.0	+6.0	+5.0	▲5.9	<b>+0.0</b>	▲0.5	▲0.4	▲0.8
メキシコペソ	10.774	+2.2	+1.4	▲0.2	▲0.4	+0.9	+2.6	▲2.5	+0.1	+0.7	<b>+0.5</b>	+0.1
ブラジルリアル	1.708	+18.0	+4.9	<b>+2.6</b>	▲4.3	+6.6	+5.3	▲3.5	+1.0	+1.1	▲1.3	+0.8
アルゼンチンペソ	3.157	<b>▲1.7</b>	▲0.0	▲0.2	▲1.1	+0.2	<b>+0.3</b>	▲0.1	▲0.2	▲0.3	▲0.5	+0.5
NZドル	0.809	+14.8	+5.9	+2.3	▲7.9	+8.0	+2.0	▲1.2	+0.2	+2.8	▲0.8	+0.2
オーストラリアドル	0.9238	+17.1	<b>+6.4</b>	+1.6	▲4.0	+8.6	<b>+5.2</b>	▲5.3	▲1.0	+2.3	▲0.9	+1.5
韓国ウォン	947.60	▲0.9	▲0.0	▲0.4	▲2.0	+2.5	+1.4	▲2.6	▲1.2	▲0.7	▲0.3	+0.1
台湾ドル	31.321	+5.1	+3.6	+1.3	▲0.4	+1.0	+0.8	+0.4	▲0.5	+0.8	+0.2	+0.8
シンガポールドル	1.4061	+8.3	+2.0	+0.5	▲0.6	+2.6	+2.6	▲0.1	+0.6	+1.6	▲0.2	+0.3
タイバーツ	30.97	+8.6	▲0.6	+2.2	<b>▲8.0</b>	<b>+1.8</b>	+0.7	+2.9	+3.0	<b>▲5.4</b>	▲1.4	<b>▲0.9</b>
インドネシアルピア	9185	▲1.1	+2.5	+0.0	<b>▲1.6</b>	+2.9	+0.6	▲3.5	▲0.4	+1.7	▲0.4	+0.7
インドルピー	40.04	+9.5	<b>▲1.4</b>	<b>▲0.9</b>	▲1.1	+2.8	+1.1	▲0.7	+0.5	+0.1	▲0.7	▲0.1
中国人民幣元	7.142	+7.8	+1.35	<b>+0.57</b>	+0.40	+0.54	+0.55	+0.87	+1.39	+1.58	+0.07	+0.02

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増値を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

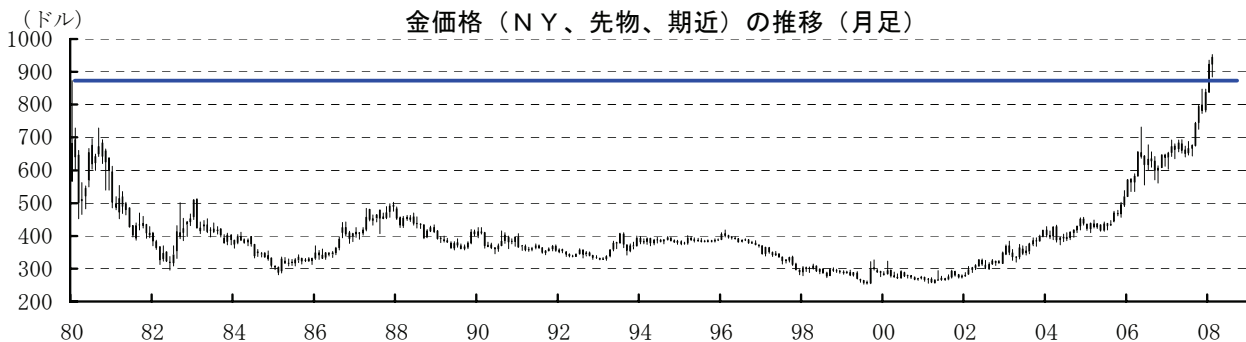
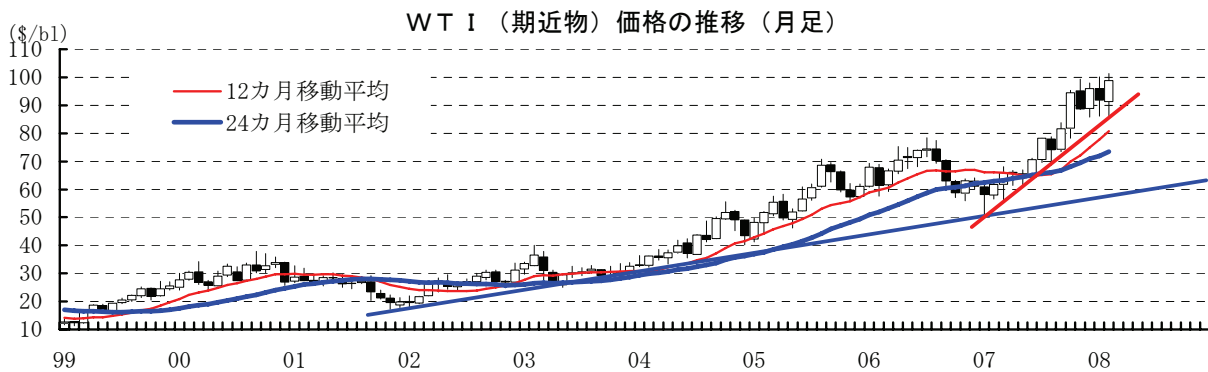
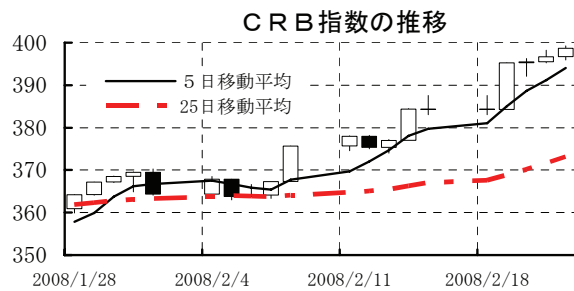
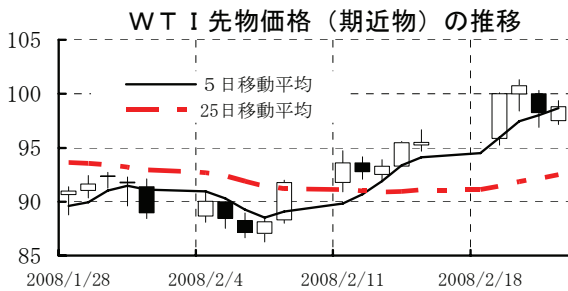


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
WT I	98.81	+62.1	+10.0	+3.5	▲5.3	+10.3	+15.8	▲6.2	+8.2	▲4.4	+3.2	+4.1
北海ブレント	97.01	+60.0	+9.7	+2.5	▲5.7	+8.9	+14.5	▲2.6	+6.3	▲1.7	+2.8	+2.9
ドバイ	90.96	+61.3	+11.5	<del>+0.3</del>	▲3.3	+10.8	+8.5	+2.2	+6.7	▲2.6	<del>▲3.3</del>	+7.8
OPECバスケット	93.97	+70.9	+12.1	+2.4	▲3.9	+11.0	+10.6	+0.5	+5.7	▲3.0	▲1.7	+6.4
金 (NY)	944.7	+39.0	+6.1	+4.6	+1.3	+9.9	+7.1	▲1.6	+7.1	+10.1	+1.1	▲1.7
銅 (NY)	378.70	+37.1	+18.8	+7.6	▲6.6	+6.4	▲4.5	▲9.0	▲4.0	+8.5	<b>+8.4</b>	▲0.4
アルミ (NY)	129.00	+3.8	+21.1	+3.4	▲7.3	+0.9	+3.0	▲2.0	▲3.6	+11.2	+2.1	+4.8
鉛 (LDN)	3260	+73.4	+26.8	<b>+9.8</b>	<b>+0.2</b>	+8.7	+8.3	▲16.4	<b>▲16.7</b>	<del>+10.6</del>	+5.1	+0.0
亜鉛 (LDN)	2499	<del>▲28.2</del>	+8.4	+7.9	▲12.3	<del>▲1.9</del>	<b>▲7.4</b>	▲8.1	▲8.7	+6.1	▲1.0	<b>▲5.5</b>
ニッケル (LDN)	28400	<b>▲27.0</b>	<del>+3.3</del>	+2.8	<b>▲5.2</b>	+2.3	+5.1	▲15.5	▲2.9	+4.2	+1.1	▲2.4
スズ (LDN)	17570	+28.7	+8.5	+4.3	▲4.8	▲0.3	+8.9	+2.2	▲3.9	+3.5	+1.8	▲2.0
銀 (NY、現物)	18.03	+26.9	+12.3	+5.4	▲6.1	+14.0	+5.3	▲3.4	+5.6	+14.3	+2.4	▲0.5
プラチナ (NY、現物)	2166	+77.0	<b>+39.7</b>	+3.9	▲1.7	+9.3	+4.5	▲0.6	+6.0	+13.9	+6.9	<b>+10.1</b>
小麦 (シカゴ)	1049.50	<b>+114.4</b>	+12.4	+2.1	+21.7	<b>+22.4</b>	<b>▲14.0</b>	<del>+7.3</del>	<b>+2.1</b>	+5.0	+0.2	+8.7
大豆 (シカゴ)	361.20	+56.1	+7.2	+0.7	+11.2	+15.2	+1.2	+3.1	+15.0	+3.0	+5.3	▲0.7
コーン (シカゴ)	522.25	+20.2	+6.8	+1.5	▲0.5	+15.1	+0.7	+2.4	+18.5	<b>+10.0</b>	+1.5	+1.3
CRB	398.67	+27.4	+11.7	+3.8	▲4.7	+8.1	+5.2	▲3.2	+5.6	+3.0	+3.1	+2.3
JOC	124.27	+15.1	+6.1	+2.8	▲3.3	+4.4	+0.5	▲2.0	▲1.2	+2.9	▲0.5	+2.9
日経商品指数 (17種)	156.94	+12.6	+8.0	+0.9	▲4.6	+1.6	+3.1	▲3.6	+0.0	+1.1	+0.7	+1.7
日経商品指数 (国際)	192.45	+44.7	+12.3	<b>+2.1</b>	▲1.9	+9.2	+5.0	+0.8	+3.8	+2.8	+0.7	+4.2

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率 (例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率) を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 OPECバスケット、日経商品指数 (国際) は木曜日、日経商品指数 (17種) は水曜日の値。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい (下落率の低い) 商品、太斜字は最も下落率の大きい (上昇率の低い) 商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。